

2005年度以降の学術講演又は論文リスト

No.	講演名又は論文名	年度	発表機関 (誌名)	発表者 (著者)
1	海上油微のサンプリングと分析	2005	石油技術協会 平成17年度春期講演会	武田信従・西田英毅・浜田康史(石油資源)・西代 孝(地科研)
2	Crustal Structure in and Around the Miura Peninsula, Japan, Using an off-Line Seismographic Array	2005	AGU(American Geophysical Union)	Tomonori Kawamura, David Okaya, Naoshi Hirata
3	Ocean Bottom Seismometer Wide-Angle Reflection Study of Gas Hydrate Accumulations in Nankai Trough, Offshore Tokai, Japan	2005	AAPG International	Eiichi Asakawa, Peter Ward, Marten Vanneste, Stephanie Guidard, Juergen Miener, tatsuoSaeki
4	Ocean Bottom Seismometer Wide-Angle Reflection Study of Gas Hydrate Accumulations in Nankai Trough, Offshore Tokai, Japan	2005	ICGH2005	Eiichi Asakawa, Peter Ward, Marten Vanneste, Stephanie Guidard, Juergen Miener, tatsuoSaeki
5	重力モデリングより得られた小笠原弧からフィリピン海の地殻構造 ー大水深域基礎調査報告 1ー	2005	日本地質学会 第112年学術大会 (京都大会)	星 一良(地科研) 大川 史郎(石油資源) 神田 慶太(JOGMEC)
6	沖大東海峯の成因についての一考察 ー大水深域基礎調査報告 3ー	2005	日本地質学会 第112年学術大会 (京都大会)	柳本 裕・樋口 雄(地科研)・神田 慶太(JOGMEC)
7	フィリピン海の南北大東海盆における始新統の形成過程 ー大水深域基礎調査報告 4ー	2005	日本地質学会 第112年学術大会 (京都大会)	樋口 雄(地科研)、神田 慶太(JOGMEC)
8	小笠原舟状海盆の震探解釈におけるPSDMの効果 ー大水深域基礎調査報告 5ー	2005	日本地質学会 第112年学術大会 (京都大会)	宇納 貞男・外池 邦臣(地科研)・神田 慶太(JOGMEC)
9	Equivalent Grain Size Analysis-Importance of Top Seal Evaluation for Exploration-	2005	KL Petroleum Explorationist	Kazuo Nakayama(地科研)
10	稠密アレイ観測によるレシーバ関数に関する疑似プロファイリングの適用	2005	平成17年度秋季地震学会	阿部 進、川中 卓(地科研)、蔵下英司、佐藤比呂志、平田直(東大震研)
11	廃止杭井位置確認調査への物理探査の適用ー3次元反射法地震探査	2005	第113回物理探査学会 秋季学術講演会	清水、斎藤、山田(JGI) 大西(日本大陸棚)・石黒、岡野(エン振協)
12	南西諸島海溝での沈み込み帯について-PSDMの効用および重力モデリング-	2005	第113回物理探査学会 秋季学術講演会	外池 邦臣、宇納 貞男、神田 慶太(JOGMEC)
13	本邦南方海域に見られる沈み込み帯の比較結果について	2005	第113回物理探査学会 秋季学術講演会	外池 邦臣、宇納 貞男、神田 慶太(JOGMEC)
14	廃止杭井位置確認調査への物理探査の適用 ー坑井を利用したボアホールログ探査及びVSP探査などー	2005	第8回地下電磁計測ワークショップ	清水信之、川中 卓(JGI)、石黒修一、岡野 哲也(エン振協)
15	Pseudo-Reflection Profiling of Scattered Teleseismic Body Wave	2005	2005年度米国地球物理学連合学会 秋季大会	阿部 進、川中 卓(地科研)、蔵下英司、佐藤比呂志、平田直(東大震研)
16	OBS/MCS統合イメージング処理の実用化に関する検討	2006	第114回物理探査学会 春季学術講演会	三浦誠一、鶴哲郎、藤江剛、中島義成、浅川栄一
17	等価粒経法ー石油探鉱におけるトップシール能力評価の重要性	2006	石油技術協会誌	澤村史了・中山一夫・高橋利宏(地科研)
18	Real-time Seismic Cable System	2006	EGS2006	E. Asakawa, Y. Kawai, H. Takahashi, Y. Ogasawara and T. Saeki
19	反射法地震探査技術の発展と深部地殻構造調査への応用	2006	日本地球惑星科学連合2006大会 エンセッション「物理探査のフロンティア」	阿部進、川中卓(地科研)、佐藤比呂志、平田直、岩崎貴哉(東大震研)、伊藤潔(京大防災研) 伊藤谷生(千葉大)
20	Seismic Interferometryにより地殻構造のイメージング	2006	日本地球惑星科学連合2006大会	阿部進、川中卓(地科研)、蔵下英司、佐藤比呂志、平田直、岩崎貴哉(東大震研)
21	都市部での深部を対象とした反射及び屈折データ取得法 ー東京都地下構造調査を例としてー	2006	物理探査学会 第114回(H18春季)学術講習会	川崎慎治、須田茂幸、川中卓(地科研) 中山俊雄、中嶋康一(東京都土木技研)
22	Marine Multicomponent Seismic Survey	2006	日本地球惑星科学連合2006大会	E. Asakawa, T. Saeki
23	海底地震計(OBS)による地殻構造探査における表層部堆積層の影響と速度不連続面のイメージング	2006	物理探査学会(2006春季)	田中宏明、三ヶ田均、真田佳典(京大)、溝畑茂治、浅川栄一、中島義成(地科研)
24	OBS/MCS統合イメージング処理の実用化に関する検討	2006	物理探査(物理探査学会)	三浦誠一、鶴哲郎、藤江剛、共著:中島義成、浅川栄一
25	Physical modeling of overburden effects	-	Geophysics	Omu Iuo, Kazuo Nakayama, Teruya Ezaka(JGI) Yoshihiro Tsuji, Mamoru Takanashi, Tatsuo Saeki(JOGMEC)
26	The comparison of different seismic sources in the new method for seismic reflection survey ahead of a tunnel face	2006	2nd International Conference on Environmental and Engineering Geophysics	Nobuyuki Shimizu, Hideyuki Murayama, Hiroaki Asada and Masamichi Hagiwara
27	TBM 先進導坑内における切羽前方弾性波探査の適用について	2006	第115回物理探査学会秋季学術講演会	清水信之、黒田徹、村山秀幸、上野博務、福田秀樹
28	反射波データ処理とトモグラフィックインバージョンによる地殻速度構造の推定	2006	物理探査学会(2006年秋季)	田中宏明、三ヶ田均、真田佳典、戸田謙(京大)、溝畑茂治、浅川栄一、中島義成(地科研)

2005年度以降の学術講演又は論文リスト

29	The data acquisition for deep seismic profiling in municipal areas-Subsurface structure survey in Tokyo metropolis-	2006	Deep Seismix 2006	Kawasaki, S., Suda, S., Kawanaka, T. (JGI), Nakayama, T., and Nakashima Y. (Inst. of Civil Eng. of Tokyo Metropol. Gov.)
30	新型「S波バイブレータ」による成田市での反射法探査実験 -S波異種震源との比較-	2006	平成18年度 物理探査学会秋季講演会	川崎慎治、渡部勉、須田茂幸、川中卓、井川猛（地科研）、綾瀬一起、古村孝志（東大震研）
31	新型「S波バイブレータ」の性能評価実験について	2006	地震学会 2006年秋季大会	川崎慎治、渡部勉、須田茂幸、川中卓、井川猛（地科研）、綾瀬一起、古村孝志（東大震研）
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				